



勇壮 幻想 伝統 祈願 担ぎ手の熱い想いをのせて

乱舞するキリコ

今年も各地で盛大に行われているキリコ祭り。能登町には素晴らしい祭りがたくさんあります。今年見逃した方は、来年ぜひ足を運んでわが町自慢のキリコ祭りを堪能してください。

- 姫：どいやさ祭り（7月23日）
- 松波：人形キリコ祭り（7月23日）
- 鵜川：にわか祭り（8月24日）



松波人形キリコ祭りは、その名のとおりキリコの前面に飾られた人形が特徴です。この人形は各町内が1カ月近く費やし制作するもので、歴史・伝説的一幕や、その年に話題になったものなどさまざまです。

午後3時、内浦福祉センター前に14基のキリコが集結します。ここで人形の出来栄を競う人形コンテストの審査結果が発表されます。今年の第1位は港町の「ぶんぶく茶釜」、ロープに逆立ちするタヌキや庭など精巧に作られていました。

夜のクライマックスは午後11時からで、松波中央交差点にキリコが1基ずつ入り、約5分間にわたり一度もキリコを落とすことなく勇壮に乱舞します。

写真上：福祉センター前に集結した人形キリコ。趣向を凝らした人形に見物客の視線が集まる

写真左：福祉センターを出発。担ぎ手は、町内自慢の人形キリコを誇らしげに担ぎ、交差点で乱舞する



写真上：見卸しの浜に並ぶ「にわか」。このあと1基ずつ本町通りに繰り出す

写真左：再び見卸しの浜に戻った「にわか」は広場で回転する。巨大な武者が乱舞しているように見えるさまは、迫力満点で見る人を圧倒する

鵜川にわか祭は、勇壮な武者絵が描かれた9基の「にわか」と呼ばれる袖キリコが町を練り歩きます。武者絵は各町内の絵師が中心となり、約2週間かけて毎年描かれます。武者絵を描く技術は、絵師の下で子どもたちが手伝いをするなどして、鵜川地区の伝統として伝えられています。

午後9時、花火の終了とともに動きは始める「にわか」は、走ったり、揺さぶったり、回したりしながら海瀬神社を目指します。クライマックスは25日の午前1時から3時。海瀬神社に到着した9基の「にわか」は、弁財天に婿入りするために境内で激しく乱舞します。独特の太鼓とシャギリ、担ぎ手の「やっさい！やっさい！」という威勢のよいかげ声が夜を徹して境内に響きわたる勇壮な祭りです。



写真上：伝馬船に乗せる時はタイヤをはずし、袖キリコを担ぎ上げて船揚場に向かう

写真右：積棒（つんぼ）と呼ばれる2本の丸太を袖キリコの台に差し込み、力を合わせて伝馬船に乗せる

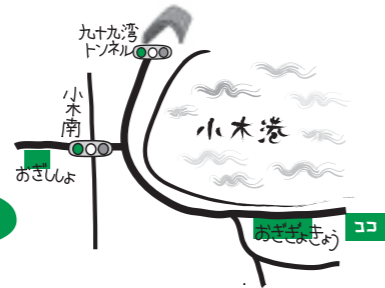
姫地区のどいやさ祭りは、独特の絵が描かれた6基の袖キリコが町を練り歩きます。クライマックスは夜10時過ぎ、姫漁港に集結した袖キリコのうち3基が次々と伝馬船に乗せられます。

担ぎ手は、囃子に合わせて「よいとしょー！よいとしょー！」と袖キリコを伝馬船に担ぎ上げます。その後、湾内をゆっくりと周回し、海の安全と大漁を祈願します。海面に映る袖キリコは幻想的な雰囲気 연출し、訪れた人々を魅了します。



九十九湾が育んだ神秘の水 「能登海洋深層水施設」編

- 営業時間 午前9時～午後5時
- 定休日 月曜日
- 住所 小木34字15番地
- 問い合わせ ☎・FAX 74-1233
- ホームページ <http://www.notoshinsousui.jp/>



能登町 いいところ めぐり Vol.4

ガーコ(♂)
実は泳ぐのが
けっこう苦手!

海洋深層水施設に行ってみよう!



今回は8月1日にオープンしたばかりの能登海洋深層水施設を紹介するよ!この施設は、九十九湾沖の水深約320メートルからくみ上げた深層水を、1日に最大40トン加工処理することができるんだ。塩分を抜いた飲料水や脱塩水、また濃縮水や塩の販売もやってるんだよ!

塩のサンプルがあったよ!
味見してみよお〜っと!



塩分濃度が25%から28%になると塩が結晶化をはじめるとのことよ!

これが「逆浸透膜装置」!
深層水の原水を脱塩したり濃縮したりする機械なんだよ。

施設内にある製塩室では、2トンの原水から5日間かけて、一度に60kgの塩をつくることできるんだって!



飲料水は自動販売機で2リットル100円で販売してるよ!



「能登海洋深層水施設」の職員、坂下祐介さんにお話を聞きました!

Q、利用者の皆さんの反響はどうですか?

「おいしい」と言って散歩がてら毎日通って利用される方がいてとても嬉しいですね。ご飯を炊くときに少しだけ原水や濃縮水を入れると米本来のおいしさを引き立てるそうですし、漬け物づくりに利用される方もいらっしゃいますね。飲料水や脱塩水を使って沸かしたお茶やコーヒーもおいしいそうです。

Q、深層水施設のPRをどうぞ!

能登海洋深層水は「生命の源」としてまだまだ未知の可能性をたくさん秘めています。今後、新しい深層水の活用法などについて皆さんに情報を提供していけたらと思っています。

ガーコの取材日記
「能登海洋深層水施設」に行ってきました。施設内には、深層水を使ったお茶やコーヒーが販売されている。また、塩のサンプルもあって味見もできる。深層水は「生命の源」としてまだまだ未知の可能性をたくさん秘めています。今後、新しい深層水の活用法などについて皆さんに情報を提供していけたらと思っています。



九月十七日(土) 商工産業まつり

～『のと』地物市まつり～
宇出津新町通り

■島倉千代子歌謡ショー
午後8時30分～

こんなイベントもやってるよ!

- ☆屋台村 午後2時～9時30分
- ☆ごいた大会 午後2時～5時30分
- ☆まんなか市・地物市 午後2時～7時

- 子どもまつり (ひばり保育所、しらさぎ保育所) 午後3時30分
- マジレンジャー キャラクターショー 午後4時45分
- 和泉佑佳歌謡ショー 午後6時15分
- プラスバンド演奏 (能都中、北辰高校、宇出津吹奏楽研究会) 午後6時45分
- 商店街大ビンゴ大会 午後7時30分
- マグロ解体&即売 午後2時30分

催しもの

〈問い合わせ〉 商工産業まつり実行委員会 (能都町商工会内) ☎62-0181

十月二日(日) イカす会

～能登町産業フェスティバル～
小木港周辺

催しもの

- 小木小鼓笛隊パレード 午前10時
- 小木中プラスバンド演奏 午前11時
- 園児イカみこし 午後0時
- イカのつかみ取り 午後0時20分
- じゃんけん大会 午後1時20分
- イカダレース 午後2時
- カラオケ大会 午後4時
- 模擬店 午前10時～午後6時



参加賞
2万円!

イカダレース出場者募集!

スピード勝負でレース部門の優勝をねらうか!アイデアたっぷりのイカダでデコレーション部門の優勝をさうるか!

- ☆デコレーション部門 優勝 賞金3万円 2位2万円 3位1万円
- ☆レース部門 優勝 賞金2万円 2位1万円 3位5千円
- ①イカダの大きさは自由、手作りで動力は人力のみ(オールは自由、【ろ】【かい】は不可)
- ②漕ぎ手は6人以上
- ③参加賞(2万円)は両部門にエントリーすることが条件

☆申込期限 9月21日(水)
☆申込み・問い合わせ 内浦町商工会 ☎72-1144

※イベント前日、当日は会場周辺で交通規制がありますのでご注意ください。

〈問い合わせ〉 イカす会実行委員会 (商工観光課内) ☎72-2505

9月11日（日）は 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査 の投票日です

◆投票時間

午前 **7** 時～午後 **7** 時
(第 15・16 投票区は午後 6 時まで)

◆問い合わせ

能登町選挙管理委員会 (総務課内)
☎ 6 2 - 8 5 1 0

◆有権者について

昭和 60 年 9 月 12 日までに生まれた方で、平成 17 年 6 月 1 日までに住民登録を行い、引き続き 3 カ月以上能登町に住所を有している方が有権者です。

平成 17 年 5 月 11 日以降に能登町内で転居の届出をした方は、転居前の住所の投票所で投票をすることになります。

◆入場整理券について

入場整理券は、住民登録されている住所へ送付されます。住民登録と現住所が異なっている方は、入場券が届かない場合があります。

ただし、入場券がなくても選挙人名簿に登録され、当日選挙権があれば投票できますので、選挙管理委員会までお問い合わせください。



『選挙のめいすいくん』

◆期日前投票について

投票日に仕事やレジャー、買い物などで出かける方や、冠婚葬祭などの用務がある方は、期日前投票をご利用ください。どの庁舎でも投票できます。

〈期 間〉 8 月 31 日 (水) ～ 9 月 10 日 (土)
〈時 間〉 午前 8 時 30 分～午後 8 時
〈場 所〉 能都庁舎 (2 階 202 会議室)
柳田庁舎 (1 階事務室)
内浦庁舎 (1 階ロビー)

※ただし、最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票は 9 月 4 日 (日) からです。

◆選挙名および投票用紙の色について

選挙は 3 種類あります。投票用紙の色は以下のとおりですので、投票する際は間違えないようお願いいたします。

- 衆議院議員総選挙
 - ・衆議院小選挙区選出議員選挙 (薄黄色)
 - ・衆議院比例代表選出議員選挙 (薄橙色)
- 最高裁判所裁判官国民審査
 - ・最高裁判所裁判官国民審査 (白色)

◆能登町投票所一覧

投票区	投票所の場所	投票区	投票所の場所
第 1	宇出津公民館 閲覧室	第 21	岩井戸公民館 会議室
第 2	しらさぎ保育所 遊戯室	第 22	岩井戸公民館 当日分館 会議室
第 3	能都共同福祉会館 1 階研修室	第 23	上町公民館 斉和分館 体育館
第 4	能都町漁業協同組合 2 階和室	第 24	内浦福祉センター 1 階集会場
第 5	崎山山村開発センター 和室	第 25	内浦保育所 遊戯室
第 6	海蔵院	第 26	上区集会場
第 7	三波公民館 集会室	第 27	不動寺公民館 集会室
第 8	矢波地区集会所	第 28	山口集会場
第 9	神野保育所 遊戯室	第 29	程谷集会場
第 10	藤ノ瀬地区集会所	第 30	秋吉公民館 集会室
第 11	七見地区集会所	第 31	白丸保育所 遊戯室
第 12	鵜川公民館 図書室	第 32	新保地区多目的集会施設
第 13	柿生地区集会所	第 33	老人憩の家「九十九荘」
第 14	瑞穂公民館 和室	第 34	小木地区活性化センター ロビー
第 15	宮地生活改善センター 集会室	第 35	越坂漁業用作業施設
第 16	本木地区集会所	第 36	市之瀬会館
第 17	柳田体育館	第 37	姫交流センター 食堂
第 18	小間生公民館 会議室	第 38	真脇地区集会所
第 19	上町公民館 合鹿分館 和室	第 39	小浦地区集会所
第 20	上町地区生活改善センター 和室		

※町選管では、投票所数を今年度中に適正な数にすることを検討中です



平成 17 年 10 月 1 日 (土)
9 月下旬から国勢調査員がおうかがいいたします。

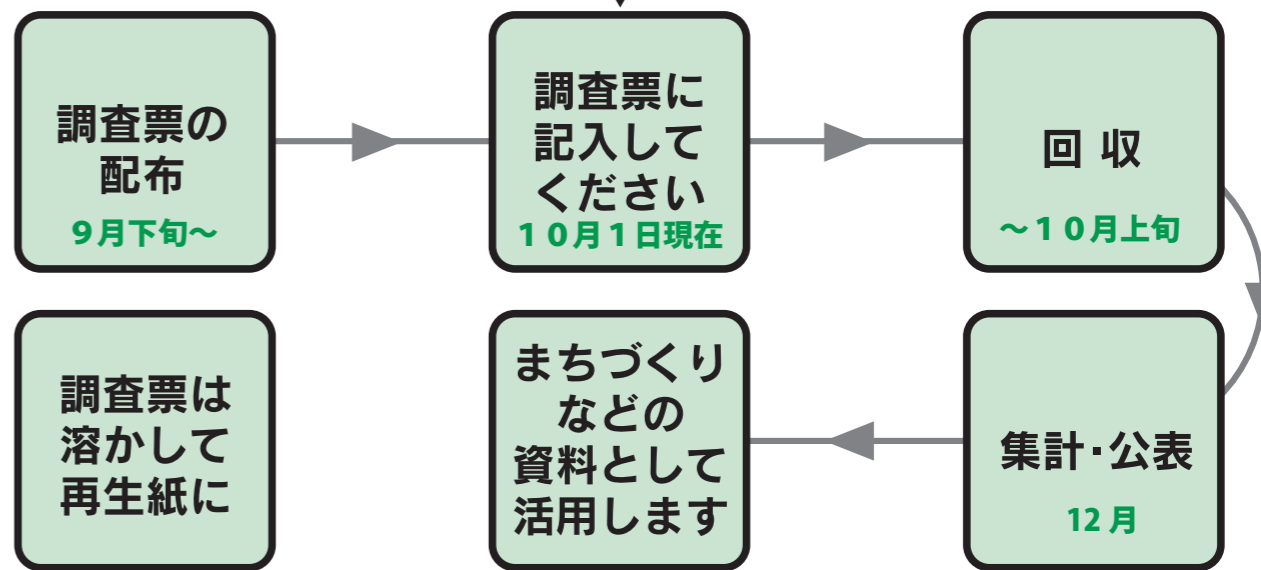


1 億? 千? 百? 十? 万? 千? 百? 十? 人
「?」を埋めるのは、
この国に暮らす
私たち一人一人です。

あなたとこのまちの 21 世紀のために 10 月 1 日、国勢調査を実施します。
5 年に 1 度、日本に住んでいるすべての人を対象に行う大規模な統計調査です。

9 月下旬から、国勢調査員が皆さんのお宅に調査票を配りにおうかがいします。調査票がお手元に届いたら、10 月 1 日現在の皆さんの状況を記入してください。記入していただく項目は、男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類など 17 項目です。

記入していただいた内容は、統計を作成するためだけに使い、調査票は集計後に溶かします。調査票に書かれたことが他にもれることは絶対にありませんので、ご安心ください。10 月上旬までに、再び国勢調査員が調査票を受け取りにおうかがいします。



調査の結果は、今年の 12 月から公表します。まず、人口や世帯数の速報値を、その後「高齢者世帯の状況」や「労働力状態、産業別構成」などを順次集計・公表していきます。これらの調査結果は、まちづくりを進める貴重な資料として役立てていきます。現在、日本は少子・高齢化が急速に進んでいます。みんなが暮らしやすいまちをつくっていくた

めには、住宅や福祉、医療の面でこういった対策が必要かを、調査結果から探っていきます。そのためには、正しい統計が必要です。もし、皆さんから回答が得られなかったり、回答内容が不正確、不完全だと、精度の低い統計になってしまいます。あなたのまちの未来のために、あなたの現在を調査票に記入してください。



▲誓いの言葉を述べる井下透さん【柳田】

着物や浴衣での参加も目立ちました【能都】▶



能都中学校 1 組卒業生のみなさん



鶺川中学校・瑞穂中学校卒業生のみなさん

はたち 152人が二十歳の誓い

柳田地区と能都地区の平成 17 年成人式が 8 月 15 日に行われました（内浦地区は 1 月に実施済み）。

柳田地区成人式は柳田山村開発センターで、新成人 43 人（男 23 人・女 20 人）のうち 34 人が出席して行われました。持木町長や来賓からお祝いの言葉を受け、成人者代表として井下透さんが「今後とも能登町出身を誇りに歩いていきます」と誓いの言葉を述べました。またアトラクションとして、YAMABIKO 柳星乱舞隊のよさこいが披露されました。

能都庁舎で行われた能都地区の成人式には、新成人 148 人（男 78 人・女 70 人）のうち 118 人が出席しました。成人者代表の尾谷まゆさんが「家族や社会に対して微力ながらも貢献していきたい」と誓いの言葉を述べ、こどもみらいセンター「やっちゃん」の子どもたちが元気によさこいを披露しました。

平成 18 年からの能登町成人式は全体として 1 月に 1 会場で開催される予定となっています。



▲新成人としてがんばるぞ〜！【柳田】

◀有線テレビのインタビューを受ける新成人【能都】

誓いの言葉を述べる尾谷まゆさん【能都】▼



能都中学校 2 組卒業生のみなさん



能都中学校 3 組卒業生のみなさん



柳田中学校卒業生のみなさん

平成 17 年 成人式

—柳田地区・能都地区—

全国大会準優勝を報告！



7月28日から31日にかけて奈良県明日香村で行われた全国小学生ソフトテニス選手権大会の報告式が8月17日に能登庁舎で行われました。

結果は女子団体が準優勝、個人戦では佐々木美和・山瀬侑季ペア(宇出津小5年)が第3位に入賞しました。報告を受けた持木町長は「能登町の名を全国に高めてくれました。6年生は中学校にいてもテニスが続けてください。5年生は来年春の大会目指してがんばってください」と激励しました。

選手代表の佐々木美和さんは「もっと練習して、来年は優勝を目指したい」と力強くあいさつしました。

日本の文化に触れる！



日本で学ぶ留学生を招き交流する「ジャパンテント」が今年も開催されました。能登町には7月30日から8月2日にかけて11人の留学生が訪れ、5つの家庭にホームステイをしました。8月1日には、真脇遺跡体験館でのアクセサリ作りや、柳田植物公園で凧揚げ体験が行われました。凧揚げ体験では、ホームステイ先の家族と相談しながら真剣に凧を作り、完成した凧を楽しそうに空に浮かべていました。

参加した留学生の一人は「外国のカイトとは作り方や揚げ方が違う日本の凧を体験できてとても楽しかった」と日本の文化に触れた喜びを話していました。

新生「ござれ祭り」は大盛況！



▲25基のキリコをバックに勇壮なパチさばきを見せる「子どもキリコ太鼓」



◀よさこいは地元YAMABIKO柳屋乱舞隊をはじめ、県内外から6チームが出場。「よさこいナイト」では観客と一体となって踊りを披露

フィナーレの花火大会では幻想的なキリコと花火が競演▼

ござれ祭りは8月20日、柳田植物公園で開催されました。今年で14回目を数えるござれ祭りには、町内外から約1万4千人が訪れ、さまざまな催しやおいしい地元の料理を楽しみました。

芝生広場には町内各地から集まった25基のキリコが勇壮に並びます。また、ステージ上では、キャラクターショーや伝統芸能、よさこい演舞、歌謡ショーなどが披露されました。夜になるとキリコにろうそくの明かりが灯り、会場は幻想的な雰囲気になります。2年ぶりに担がれた野田の大キリコをはじめ、4基のキリコが会場内を練り回りました。クライマックスの花火大会では、能登町誕生を記念して例年以上の数の花火が打ち上げられ、会場からは大きな拍手と歓声が沸き起こっていました。



はなれていてもずっと友だち



◀お互いの学校や町の文化産業などを紹介し合いました

姉妹都市宮崎県野尻町の中学生友好使節団24人が、7月26日から28日までの3日間、能登町を訪問し地元中学生たちと交流会を行いました。この交流会は、平成7年から毎年交互に受け入れし、今年に能登町が交流の地となりました。はじめに生徒を代表して、笹川知美さん(能都中1年)が「思い出に残る楽しい時間にしましょう」と歓迎の言葉を述べました。それに応え、使節団長の川野将人さん(野尻中1年)が「能登町のことをいろいろ教えてください」とあいさつしました。生徒たちはこの後、一緒に真脇遺跡体験館でアクセサリ作りをして親睦を深めました。

みなさんの意見を活かします



◀「語る会」の3つのテーマについて説明する持木町長

町長が町民のみなさんのもとに直接出向き、町政について意見交換する「能登町の未来を語る会」が、7月27日に岩井戸公民館で始まり、持木町長ら町執行部が住民の意見に耳を傾けました。

能登町では現在、将来のまちづくりの指針となる総合計画を策定中で、住民の意見を計画に反映させようと7月下旬から10月にかけて町内16カ所で開催していきます。

この日は地区住民約50人が出席し、北河内ダム建設に伴う水を使った施設の整備や、自然を活かした地産地消の促進などが求められました。

5チームが熱戦!

▶決勝戦で高倉の川本選手がランニングホームラン!



能登町民野球大会トーナメントが8月13、14日に能都野球場で行われました。能登町として第1回目となった大会に、能都地区から3チーム、内浦・柳田地区から各1チームが出場し、5チームでの戦いとなりました。14日に行われた決勝戦は、高倉ビクターズが完封リレーで勝利を収め、記念すべき第1回大会の優勝を飾りました。

- 1回戦 高倉 6-5 松波オールドパンサーズ
- 1回戦 55年会 3-6 スターファイターズ
- 2回戦 高倉 2-1 万崎
- 決勝戦 高倉 5-0 スターファイターズ

安全な道になりました!

▶完成を祝い来賓と園児かくす玉割り



北河内ダムの建設によって水につかることになる県道五十里深見線約2kmの付け替え工事が完了し、7月23日に完成式が行われました。この付替県道は当初、23日から供用を開始する予定でしたが、6月28日の大雨で県道の一部が決壊したため、緊急的に供用を開始していました。雁直橋と影田橋、北河内トンネルを含む延長約2kmの付替県道は、片側1車線として整備され、年間を通して安全に通行できるようになりました。

北河内ダムの本体工事は、平成22年の完成を目指して今年の秋に着工する予定となっています。

三波分団が県大会2連覇を達成!



▲182.33点という高得点での優勝!



▲大会は一発勝負。厳しい訓練で鍛えられた強い精神力で優勝を勝ち取った

消防操法大会の県大会が7月30日に金沢市の県消防学校で行われ、能登町消防団の代表として出場した三波分団が見事優勝して県大会2連覇を達成しました。

昨年、全国大会準優勝という結果を残し注目を集める三波分団は、プレッシャーを物ともせず、日頃の訓練の成果を発揮しました。大会を終えた隊員は、来年開催される全国大会に向けてさらに訓練をつみ、3連覇と全国大会出場を目指す決意を新たにしていました。

ボくら「川の生き物探検隊」



▶わあ大きい、何センチあるん?

柳田小学校3年生の児童23人が8月5日、柳田地区の田んぼや水路の生き物調査を行いました。児童たちは5班に分かれて水路の水質検査や、どんな生き物たちが生息しているのかを調査しました。網やザルを使って捕まえたヤゴやトビゲラなどを手にとって観察したり、仕掛けておいた網にかかったカワムツの体長を計りました。その後、班ごとに大きな紙で報告書を作成し、みんなの前で調査結果を発表しました。

この日、講師を務めた谷口正成さん(当目)は「自分の手に感じた生き物の感覚を少年の日の思い出にして欲しいです」と話していました。

終了2秒前! 奇跡の逆転ゴール



▶▶▶昨年に続き優勝の栄冠を手にした小木ミニバスのメンバー

7月30日、31日の両日、県内34チームが出場して開催された第14回北陸電力ふれあいカップで、小木ミニバスケットボールクラブが激戦を制し、見事大会2連覇を果たしました。選手たちは8月4日に能都庁舎を訪れ、持木町長に優勝を報告しました。キャプテンの波瀬このみさん(6年)は「全員バスケという先生の言葉を胸に試合に臨みました」と話し「印象に残ったのはどの試合ですか」との質問に「中町さんが残り2秒でシュートを決めてくれた、松任の北陽ミニバスとの準決勝です」と応え、接戦をものにした瞬間を振り返り、大会連覇の喜びを伝えていました。

さざなみを聴きながら楽しむふるさと祭り

▶ステージを降り観客の目の前で歌声を聞かせてくれた菅原洋一さん



ストリートバスケットボール大会結果

- 一般の部
- 優勝 「MST CLUB」
- 2位 「チームハマダイ」
- 3位 「三流タレント」

小中学生の部

- 優勝 「P12G」
- 2位 「MST」
- 3位 「おぎ1」

フリースロー大会結果

- 優勝 馬渡征仁(崎山)
- 2位 横井貴弘(松波)
- 3位 作田雅樹(珠州市)

MVP(最優秀選手)

- 佐藤 亮(P12G)



ふるさと祭りが8月14日、内浦総合運動公園で開催され、大勢の観客でにぎわいました。

内浦体育館では、3対3で試合を行うストリートバスケットボール大会が開かれ、友人同士や学校のクラブチームのメンバーなどで編成した16チームが出場し、各部門で熱戦を繰り広げました。

夕方からは海辺に近い「しおさい広場野外ステージ」で太鼓や獅子舞、よさこいなどの地元芸能が披露されました。また、歌手の菅原洋一さんや、シルビアさんらが出演した「しおさいコンサート」では、観客の皆さんと一緒に口ずさむ場面もあり、会場は盛り上がりました。コンサート終了後には、鮮やかな大輪の花火が夜空を彩り祭りのラストを飾りました。